

## 書くことで訴える社会問題

講師：大久保 真紀氏（朝日新聞 編集委員）

新聞記者として22年。社会部などで世の中のさまざまな出来事を追いかけてきました。中国残留邦人、子ども買春、子ども虐待などのテーマも取材し続けています。記事を書くということ、社会に伝えるということの難しさややりがいなどをお伝えできればと思います。

日時： 2009年 11月 18日 [水]  
16:20~17:50

事前申込要  
参加費無料

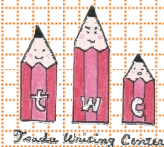
会場： 津田塾大学  
小平キャンパス 5号館 5101 教室

### 大久保氏プロフィール

1987年国際基督教大学卒。著書に『買われる子どもたち——無垢の叫び』（明石書店）、『子どもの権利を買わないで——ブンとミーチャのものがたり』（自由国民社）、『明日がある——虐待を受けた子どもたち』（芳賀書店）、『ああわが祖国よ——国を訴えた中国残留日本人孤児たち』（八潮社）、『中国残留日本人——「棄民」の経過と、帰国後の苦難』（高文研）など。

### 申込・問い合わせ先

津田塾大学  
ライティングセンター（津田梅子記念交流館内）  
TEL/FAX: 042-342-5129  
URL: <http://twc.tsuda.ac.jp/>  
E-Mail: [WritingCenter@tsuda.ac.jp](mailto:WritingCenter@tsuda.ac.jp)  
受付時間: 9:00-16:30  
(昼休憩 11:15-12:15)



Tsuda Writing Center

TEL&E-MAIL

平成 20 年度文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム」（教育 GP）採択  
「社会貢献は書く力とプロジェクト推進力から」

### [取組概要]

国内外において円滑にコミュニケーションを図る力量は、仕事の企画・立案・実施・運営に必須の要素であり、その基盤となる日本語力強化のニーズが産官学各界で指摘されている。

本取組では「キャリア教育推進タスクフォース」が、「リーダーシップを発揮する女性人材の育成」を目指し、「ライティングセンター」と「学生主導型プロジェクト」を両輪して実践的総合キャリア教育を推進する。